

感染症発生状況

平成31年1月9日

幼稚園・保育園・認可外保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

平成30年12月24日（月）～12月28日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,716名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】369名 【職員】11名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】92名（前々週の1日あたりの延べ欠席者数100名）

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状：熱（166）、咳・鼻水（77名）、下痢・腹痛（15名）、嘔気・嘔吐（11名）

疾病別：手足口病（28名）、水痘（20名）、気管支炎・肺炎（19名）、溶連菌感染症（15名）

【職員】症状：熱（7名）、頭痛（1名）、下痢・腹痛（1名）、発疹（1名）

手足口病、水痘、RSウイルス感染症、溶連菌感染症、インフルエンザの流行があります。学校が冬休みであることから感染症流行は落ち着いていると思われます。

【症状別の発生状況】

手足口病 玉山、河北、河南、都南地域で減少しました。

水痘 厨川、盛南地域で減少。都南地域で増加しました。

気管支炎・肺炎 厨川、都南地域で減少。河北、盛南地域で増加しました。

溶連菌感染症 厨川、河北、盛南地域で減少。都南地域で増加しました。

【県の状況（12/17～12/23）】

インフルエンザは多くの地区で報告数が増加しました。年末年始で人が集まる機会が多くなるので感染拡大に注意が必要です。症状がある場合は早めに受診することが勧められます。手洗いやワクチン接種、体調管理による予防と咳エチケット（咳をする際は、マスクやハンカチなどで鼻や口を覆う）が重要です。ワクチンは効果が現れるまでに2週間程度かかるため早めの接種が勧められます。

感染性胃腸炎は、集団発生事例の報告が続いています。予防には石鹸と流水による十分な手洗いと、患者の吐物や便は使い捨ての手袋やマスクを着用し塩素系薬剤で処理することが重要です。

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424】